

PDCAチェックシート

実施年度	令和 6 年度		
事務事業名	市税滞納整理業務		
担当課名	税務課		
【Plan】計画	【Do】実施・実行	【Check】点検・評価	【Action】処置・改善
■目的 財源の根幹である市税については健全な市財政運営上、極めて重要であることから、税負担の公平性の確保と安定的な市民サービスを提供するための財源確保を図る。 ■成果指標(アウトカム・KPI) ※ 【目標値】 現年度の徴収率については、一般税98%、国保税94%超えを目指す。また、滞納繰越分の徴収率については、それぞれの税目について20%超えを目指す。 【達成値(R6実績値)】 現年度の徴収率については、一般税99.1%、国保税95.1%、また、滞納繰越分については、一般税31.5%、国保税36.0%の実績となった。	■具体的取組 ○滞納者に対して、口座振替不能通知、督促状及び催告書の発送、納税相談、滞納処分等を行った。 ○過年度分の滞納者のうち、滞納処分が可能と見込まれる者について、徴収業務を大川広域行政組合に移管する。本年度は新たな試みとして新規移管者に対して移管予告通知を発送した。 ○香川滞納整理推進機構と協同で調査、交渉、滞納処分を行った。 ■インプット(投入金額等) 事業費等 ○大川広域行政組合税務事務運営費負担金 (一般) 7,306千円 (国保税) 2,334千円 ○香川滞納整理推進機構負担金 16千円 ○預金調査手数料 9千円 ■アウトプット(数量等) 実施回数等 ○大川広域移管者実績 対象 295件 (うち完納117件) 徴収金額 46,701千円 ○香川滞納整理推進機構実績 対象 25件 (うち完納8件) 徴収金額 1,114千円 ○市差押え 6件 徴収金額 556千円 ○督促状、口座振替不能通知 1回/各納期 ○催告書 1回 /年	■成果指標の具体的検証結果 (インプット・アウトプットに対するアウトカムの達成状況はどうか、また、達成できていない場合の原因は何なのか等の検証結果を具体的に記載) 法令に基づく適正な滞納整理の実施に努めた。納期ごとの口座振替不能通知や督促状により、払い忘れによる滞納への移行を防ぐ対応ができた。 また、その後の財産調査、差押え等の滞納処分については、過年度分の滞納者を専門性が高い大川広域行政組合に徴収移管し、その徴収実績は目標値達成の大きな要因となった。 さらに、市県民税に滞納があり、自主納付に理解がない若者の少額滞納者に対しては、香川滞納整理推進機構と共に滞納処分を実施することにより、納税意識が変化し、滞納の早期解消と今後の未納防止対策への方向づけができた。 また本年度課税以降の督促手数料を廃止し、送料を含む事務費の減額、およびQRコード等による納付後の督促料請求事務などが不要となるなど事務の簡素化へつながり、徴収事務の効率化を図ることができた。	■検証結果を受けての具体的対応 滞納者を含む全ての納税者に対し、より納付しやすい環境を目指して、納付手段の整備・拡充を図り、高い収納率を確保するべく業務を進める。 さらに今後は、最もコストが抑えられ納め忘れのない口座振替の推進に取り組み、オンラインでの口座登録についても研究を進める。 ■評価 現状維持

※KPI … 重要業績評価指標。Key Performance Indicatorの略。アウトカムの達成度を具体的に示す指標(数値)をいう。